

■材料と道具■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 473 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

473 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より（特に水曜オンライン講座募集中）
3. ブログより：材料と道具
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

まずは先週の報告とご挨拶。

現在僕が暮らしている笑恵館アパート 102 号室を今月 29 日に退去して、新たに入居者を募集することに致しました。

賃料は共益費込みで 65,000 円、笑恵館クラブ入会が前提ですが、連帯保証人不要ですので、訳アリの方歓迎です。

この大型連休を利用して、抜本的な断捨離を断行したのもこのため、総延長 9m の書類棚を 90cm に圧縮しました。

と、偉そうに書きましたが、本音を言えば、今年1月から始まった電子帳簿保存法への対応に手間取るうちに、「どうせなら写真も思い出も全部電子化してしまえ」と思いついただけのことでした。

6/6(火)相談に見えた EH さんには、日本土地資源協会への入会とオンラインまつむら塾への参加を決めていただき、ありがとうございました。

.

今週は、いよいよ新たなプロジェクトの始動に向け行動開始します。

場所は、東京都大田区東矢口というところで、蒲田駅から徒歩 15 分、池上線蓮沼駅から徒歩 4 分の土地活用プロジェクトです。

プロジェクト名など目下調整中ですが、「ふきの庭」のオーナーと一緒に小さな国づくりに挑みます。

なお、引っ越し後は、笑恵館の活動もリニューアルしていきます。

毎週土曜日の「よろず相談」は、「未来の家族デイ」と名称を変えて、建て替えを前提とする新たな笑恵館の仲間を募ります。

これまでのような「何でも屋」的な動きには区切りをつけて、今後は日本土地資源協会の活動に本腰を入れた

と思います。

それでは今週も、どうぞよろしくお願いいいたします。

.....

2. まつむら塾より（特に水曜オンライン講座募集中）

現在開催中の講座は下記の通り（1か月分）。

名称	日時・内容	場所	受講料
ガイダンス&集中補講	毎週土曜日 10-17 時	笑恵館	ガイダンス：無料
	随時開催、受付中	応相談	集中補講：3,300 円/回
実現学（火朝教室） 現在 3 名受講中	05/07（火）10-12 時・B43.カネの話 05/14（火）16-18 時・B44.事業の話 05/28（火）15-17 時・B45.問題と答え	笑恵館	3,300 円/回
実現学（水夜教室） 5/22 より再開予定	05/22（水）20-22 時・B32.地域と資源 05/29（水）20-22 時・B33.地域と格差 06/05（水）20-22 時・B34 地域と情報 06/12（水）20-22 時・B35.地域と世界	zoom	3,300 円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

下記書店にて販売中。

- ・文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：材料と道具

まつむら塾実現学全 20 回の 17 回目は「モノの話」。

「モノ」とは「経営の 3 要素：ヒトモノカネ」の「モノ」のことで、一般的には「物的資源や設備、製品」と説明される。

今どきはこれに「情報」を加えて「経営の 4 要素」というようだが、興味のある方はこちらをご参照願いたい。

情報と意思：<https://nanoni.co.jp/20240318-2/>

「ヒトモノカネ」のうち、「ヒト=人」、「カネ=金」であることは明らかだが、「モノ」はそれ以外の全てを指す極めて漠然とした概念だ。

こうした掴みどころのない概念を見つけると、僕は我を忘れて捕まえることに夢中になってしまう。

それは決して正しい答えを探すのではなく、僕なりの理解をしたいだけ。

いや、もっと正確に言えば、「モノとは何か？」という疑問そのものを誰かに伝え、共有し、僕の解釈を聞いてもらってそれに対する意見を聞きたいという願望だ。

・

僕はこういう課題に挑むとき、その答えが見つかった状態を考える。

その時はきっと、「モノとは何か」をすらすらと説明できるに違いない。

具体的には、モノに関する「いつ(when)」、「どこ(where)」、「だれ(who)」について、事例を上げて説明できるはず。

もちろん、モノに関する事例など無限に存在する。

どんなに多くの事例を挙げても、キリがないし意味も無いと思われるかもしれない。

だが、その膨大な事例の中から自分が何を選ぶのが肝心で、そこにヒントが隠されている。

例えば「いつ(when)」について考えた時、僕は「モノの新旧」に思いを馳せた。

「モノ」は時とともに必ず古くなるが、それは「ヒト」が老いることとは異なるし、「カネ」は古くなることはない。

つまり、僕が探していることは、「モノ」と「ヒトやカネ」との相違点。

事例をたった一つ上げるだけで、初めの一步を踏み出せた。

・

さて、「モノ」について初めに思い付いた「時とともに古くなる」は、一体何を意味するのだろうか。

腐り、朽ち果てて消えていく「モノ」がある一方で、年季とともに価値が高まり大切にされる「モノ」もある。

ムム、これこそが「ヒトやカネ」に見られない「モノ」の特徴かもしれない。

そして変化する価値とは人との関わりなくして語れないので、次は「だれ(who)」について考えてみる。

僕たちの身の回りで古くなって朽ちていくモノの代表は「食べ物」だ。

およそほとんどの食べ物が動植物のため、早く食べないと腐り、痛み、不味くなってしまふ。

一方で、その食べ物を載せる皿や茶わん、調理する鍋や包丁は腐ることなく、むしろ手入れをしながら大切に長期間使用する。

ここで明らかに「消費と使用」的な概念が浮上する。

「カネやヒト」においても多様な概念が当てはまるかもしれないが、それは本質ではなくむしろ「モノ的側面」と言っても良いのではないか。

・

だが、「消費と使用」は確かに「モノ」を規定する基本概念かも知れないが、それ自体は「モノ」を示す言葉ではない。

僕が目指すのは、「消費するモノ」や「使用するモノ」を的確に表す言葉を探すこと。

と、ここまで来たところで僕は「材料と道具」をひらめいた。

こうなれば、次は「モノは材料と道具の2面性を持つ」という新たな定義の検証だ。

つまり、この思い付きは果たして求めていた答えなのかどうかを確かめたい。

そこで僕は「どこ」について考えることにした。

そもそも「どこ」は、場所を指す言葉だが、それは同時に「そこにあるモノ」を示している。

部屋とか家だけでなく、山や川も「モノ」に含まれるが、果たしてそこに「材料と道具」は意味を持つのだろうか。

・

そこで僕は、発想を逆転することにした。

つまり、これらが「材料と道具のどちらか」を考えるのではなく、「材料と道具の2面性」を必ず持つことを確かめる。

例えば、山は写真に撮るなら「材料」で周囲を見晴らすなら「道具」になるし、川は水道水の「材料」となるし雨水を海に運ぶ「道具」でもある。

両方の価値のバランスは様々だが、それこそが「モノ」の良し悪しや長所短所を如実に表している。

少なくとも、「ヒトとカネ以外のモノ」という消極定義や、「物的資源や設備、製品」という限定例示を越えた、「積極的定義」と自負できる。

こうしてまた一つ、僕の発見が誕生した。

まつむら塾は、そんな発見で埋め尽くされているので、全てに対し生みの親である僕ならではの説明が可能となる。

まつむら塾はあなたが成長する「材料」であると同時に、僕がそれをサポートする「道具」でもある。

あなたも自分の夢を実現するために必要な「材料と道具」を見極めよう。

<https://nanoni.co.jp/20240505-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 05/07 笑恵館作業日

講義○：10-12時 まつむら塾実現学_火朝 B43（笑恵館）

作業×：13-20時 Nさん引越し（稲城）

(水) 05/08 笑恵館作業日

(木) 05/09 笑恵館作業日

会議×：10-12時 HFA_年次総会・定例会（恵比寿）

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）

(金) 05/10 笑恵館作業日

会議○：20-21時 100SMILES 役員会（zoom）

(土) 05/11 笑恵館作業日

交流◎：10-17時 未来の家族デイ_土（笑恵館）

(日) 05/12 笑恵館作業日

会議○：20-21時 100SMILES 年次総会（zoom）

(月) 05/13 笑恵館作業日

■今後の予定

05/14 会議○：20-21時 LR 定例会議_2火（笑恵館+zoom）

05/15 診療×：09-10時 膝リハビリ（関東中央病院）

05/16 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3木（笑恵館）

05/16 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3木（笑恵館）

05/18 交流◎：10-17時 未来の家族デイ_土（笑恵館）

05/21 会議×：13-17時 理知の社会計監査（松本）

05/21 講義○：20-22時 まつむら塾実現学_火朝（笑恵館）

05/22 会議×：13-15時 ワンフォーワン運営会議（笑恵館）

05/22 講義○：20-22時 まつむら塾実現学_水夜（zoom）

05/23 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4木朝（笑恵館）

05/23 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4木（笑恵館）

05/23 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4木夜（笑恵館）

05/26 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4日（飯能）
05/28 会議○：20-21時 LR 定例会議_4火（笑恵館+zoom）
05/29 引越○：08-20時 引っ越し作業（笑恵館⇒蓮沼）
05/30 会議○：15-16時 三宿 420 商店会_年次総会（zoom）
05/30 会議○：19-21時 八島花文化財団評議員会（zoom）
06/13 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>